

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:

株式会社 啓文社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		所轄官庁及び地域からの指導、クレーム等は皆無である。専門の廃棄物収集処理業者に依頼している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		「省エネ削減計画」にて管理している。 ①日本テクノ社のデマンド機器により把握している（昨年は年間約1%の削減した）。②ガスの使用機材なし。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いて使用料を把握している。「省エネ削減計画」と合わせて取り組んでいる。（遮光フィルム、遮熱塗装、LED化、ハイブリッド車推進、クールビズ、省エネ型エアコン、貼り紙）環境推進工場・全印工連CSR認定制度・印刷産業優良工場の認定を受けている。 【予定】 2023年12月半期の把握結果提出予定である。		2.4										12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		自社活動が生態系に悪影響を及ぼしている事は無い。 ①印刷時に出る洗浄液（月2〜3回）やインキの付いたウェス等は、保管容器にて保管し、全て業者に回収委託している。 ②通気性も良好で、臭いの発生も無い。 ③作業音も工場外に聞こえる事は無く、電動式印刷機の為排ガスも発生しない。						6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		裏紙利用や古着を収集し、リユースやリサイクルに取り組んでいる。													9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		自社独自のポーリングにて水を利用している。節水に関しては、5S活動の一環としても取り組んでいて節水意識も高い。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		FSC認証紙や再生紙を利用し、NL適用インキ等を購入している。													9.4		12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。					1	2				6.4								12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		①会社入口の約8平方mの花壇に四季ごとの花を植栽している。 ②社員用駐車場約20平方m及び外柵約100mの季節による花植えを行なっている。												11.6 11.7				13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		①省エネ機材の使用している。また、事務所は、耐熱屋根塗装や耐遮光・熱対応窓を装備している。 ②スマートメーター・省エネ型エアコンの使用により省エネに努めている。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4						13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		熊本県環境保全協議会の会員として、植林活動参加している。FSC認証紙、再生紙の購入し断裁紙、残紙の回収を行っている。木製パレットを利用し、一回収→再利用に取り組んでいる。							6						9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		熊本県環境保全協議会の会員として、熊環境協主催の植林活動・田植え活動に参加している。 ②FSC認証紙を購入している。						6.1 6.3 6.6										11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		①プラスチック・可燃物・不燃物ゴミの分別。 ②A型事業所を含めて約15〜16名程がマイボトルを携行している。																12.2 12.5		14			
35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		社用車にハイブリット車を導入しているまた、。私有車もハイブリット車を推奨している。													9.4				11.2		13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。											7.1 7.2 7.3 7.a					9.4				11.6 11.a	12.8	13			17.17

